

ワクワクからつながり、 そこからつなげて開かれた未来への扉 ~診療放射線技師100人カイギ登壇 そのあとで~



渡辺恵美

(わたなべ めぐみ)



さらに詳しい経歴はこちらをチェック

- ・2003 大阪大学医学部保健学科放射線技術科学専攻卒業 保健学士取得
- ・2003 近畿大学医学部奈良病院放射線部 入職
- ・2010 三河乳がんクリニック入職
- ・2014 名古屋大学大学院医学系研究科博士課程前期卒業 医療技術学修士取得

保有資格

- ・診療放射線技師
- ・検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師
- ・医学物理士

所属学協会

- ・日本乳癌学会
- ・日本乳癌検診学会
- ・日本乳腺甲状腺超音波医学会
- ・日本超音波医学会
- ・日本放射線技術学会
- ・日本放射線技師会
- ・日本医学物理学会
- ・日本医学放射線学会

趣味

【読書】

毎週図書館通いを行なっています。読まずに返却する本もありますが、読んでみて欲しくなった本は購入します。先日、BOOKHOTEL神保町という本を読むためのホテルに泊まりました(下図)。本好きの方にはオススメのホテルです。そういったBOOKHOTELを各地で探してみたいと思っています。

【ピアノ】

小学生から高校生の頃までピアノを習っていました。大人になってから弾く機会はなく、しばらく弾いていませんでした。最近になって、子どもの音楽発表会で一緒に演奏したり、子どもの学童親子キャンプでバンド演奏したり、ピアノに触れる機会が増えてきています。

【ラジオ体操】

毎朝、ラジオ体操をしています。第一と第二の間に、首の体操の時間があります。その時の演奏でピアノ伴奏者を当てるのが日課です。

【ヨガ】

ヨガをすると心が落ち着きます。コロナ禍に家で毎日行っていたのがきっかけとなり、今も時々体を動かしています。



100人カイギでの登壇内容の要約

ワクワクの直感に従って過ごしてきた今までを、時系列に沿ってワクワクポイントとして紹介しました。具体的には高校時代から大学時代、診療放射線技師として働き始めてから結婚、大学院時代、出産、復帰、現在まで、そして登壇している今その瞬間、というポイントです(図1)。その中でたくさんの方との出会いがありました。そしてその方々から支えられてきたこと、つながりから新しいご縁が生まれたこと、また節目ごとに考えたことやメッセージを参加されている皆さんと共有しました。

100人カイギのオファーを受けた理由

推薦して下さった方(故 吉川典子さん)から、「是非子育てしながら学会発表頑張っているパイタリティーをみなさんに話

して欲しい」と言われ、その熱意に感化され、お引き受けすることにしました。また、実際第7回に参加してみて、面白そう

ワクワクポイントの視点から遡る

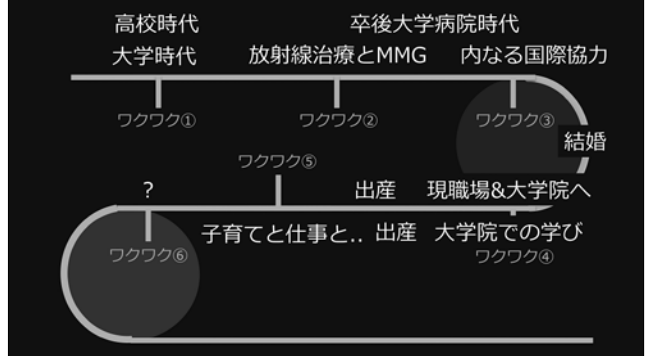


図1 時系列に沿ったワクワクポイントの時期と内容